

平成 26 年 10 月 20 日
四国地方整備局
四国山地砂防事務所

こうちけんながおかぐんおおとよちようぬ た
高知県長岡郡大豊町怒田地すべり地区内で発生した崩落について

～ 応急対策工事が完了しました ～

台風 12 号の豪雨により^{おおとよちようぬ た}大豊町怒田地すべり地区で確認された地すべりの兆候のある斜面について、応急対策工事が完了しました。

先日の台風 19 号でも、斜面は滑落することなく、変位は鈍化傾向に向かっており、応急対策工事が効果を発揮していると考えています。

なお、引き続き変位量の計測による常時監視を継続して行っており、大豊町へも観測・監視情報を提供し、住民の安全確保にも役立てていただきます。

また、引き続き恒久的な対策を進めていき、安全の確保に努めていきます。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

国土交通省四国地方整備局 四国山地砂防事務所

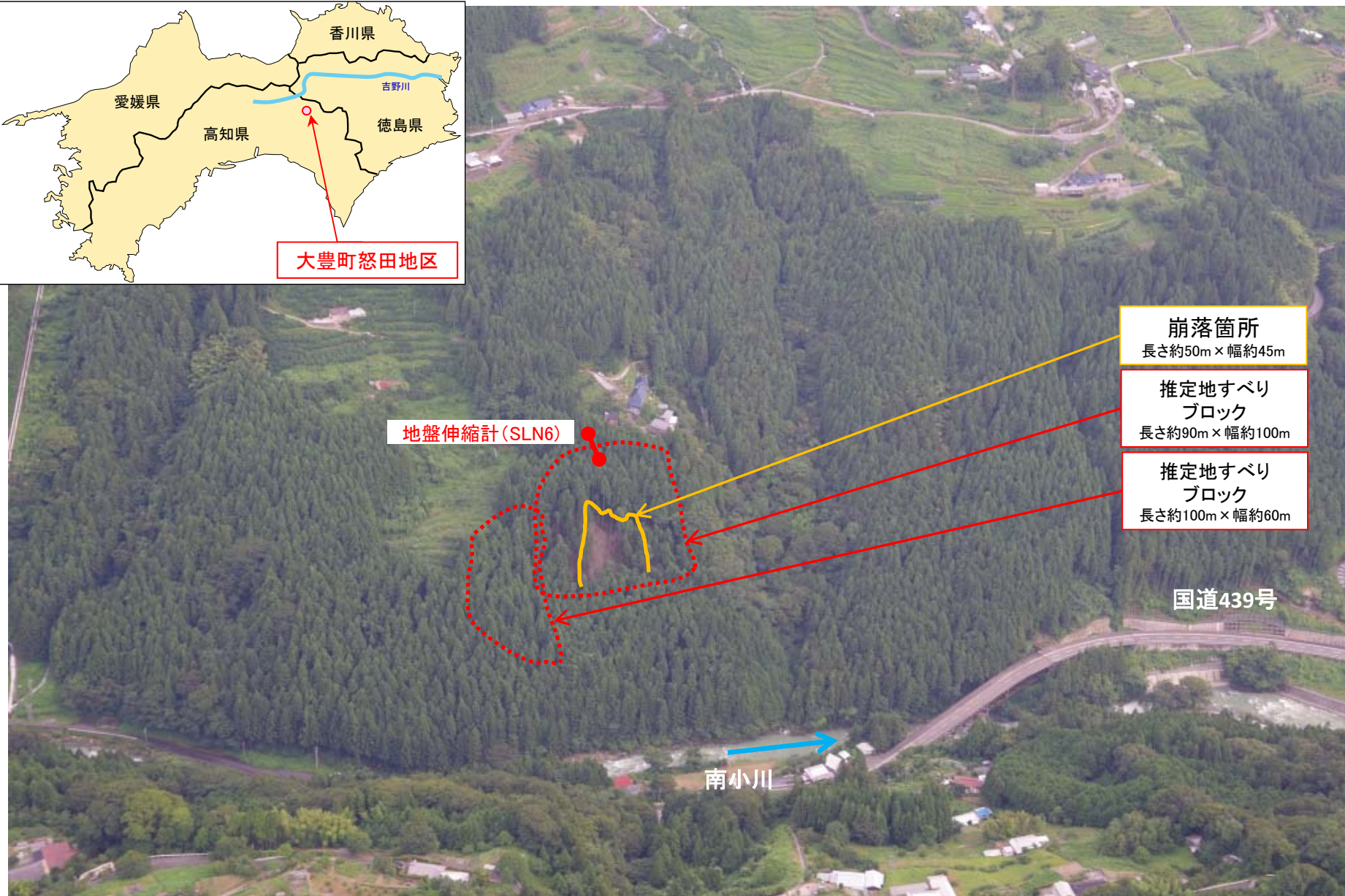
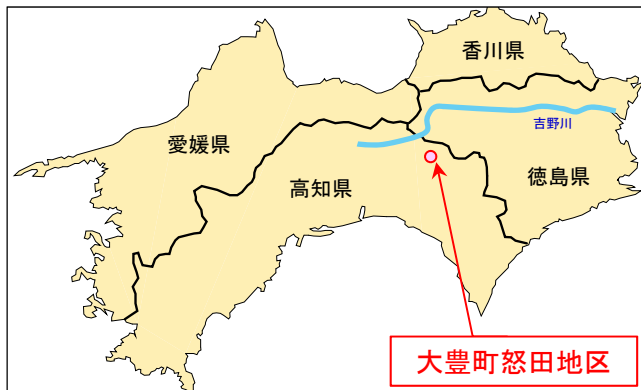
○副所長（技術） 川西 浩二（内線 204）

工務課長 大谷 正彦（内線 311）

調査課長 竹下 航（内線 351）

電話0883-72-5400(代表)

大豊町怒田地区 崩落箇所

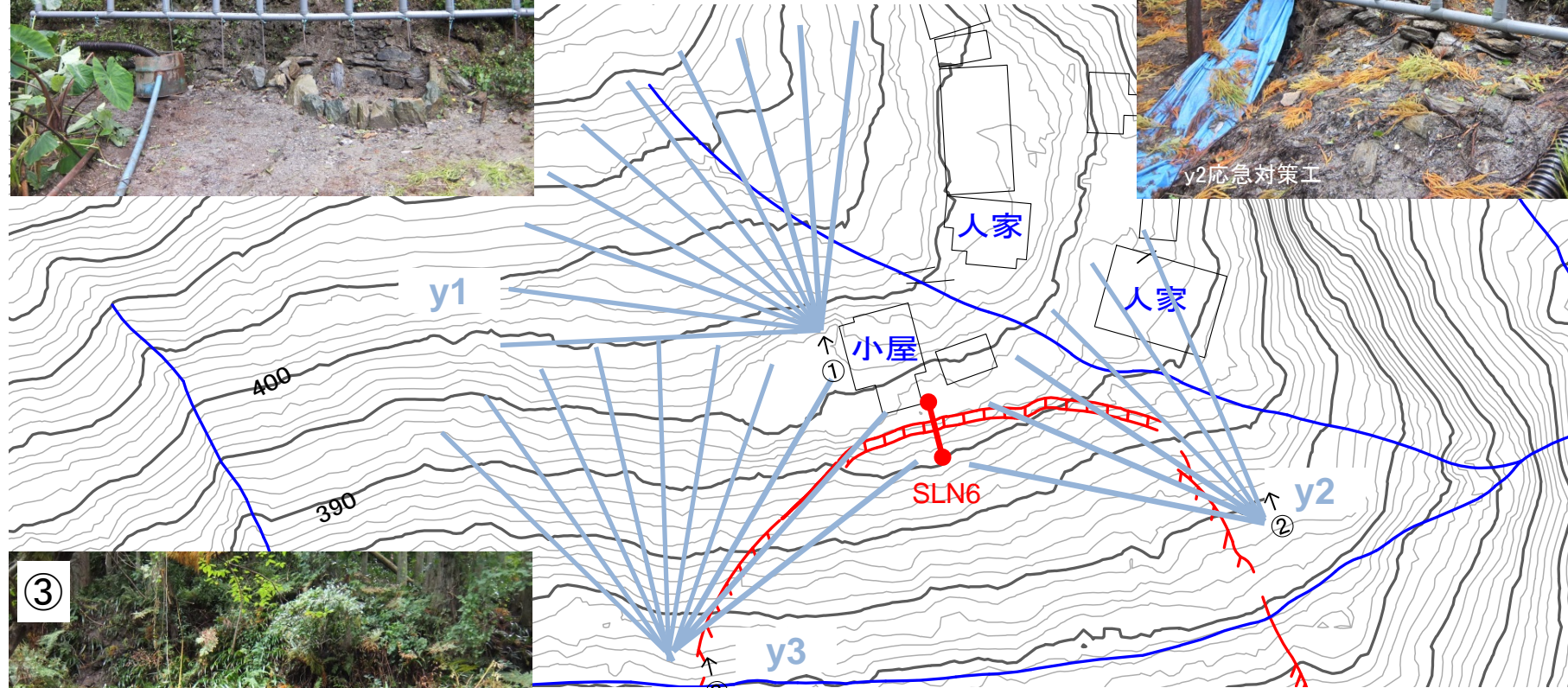


- 崩落箇所
長さ約50m × 幅約45m
- 推定地すべり
ブロック
長さ約90m × 幅約100m
- 推定地すべり
ブロック
長さ約100m × 幅約60m

応急対策工 現地状況



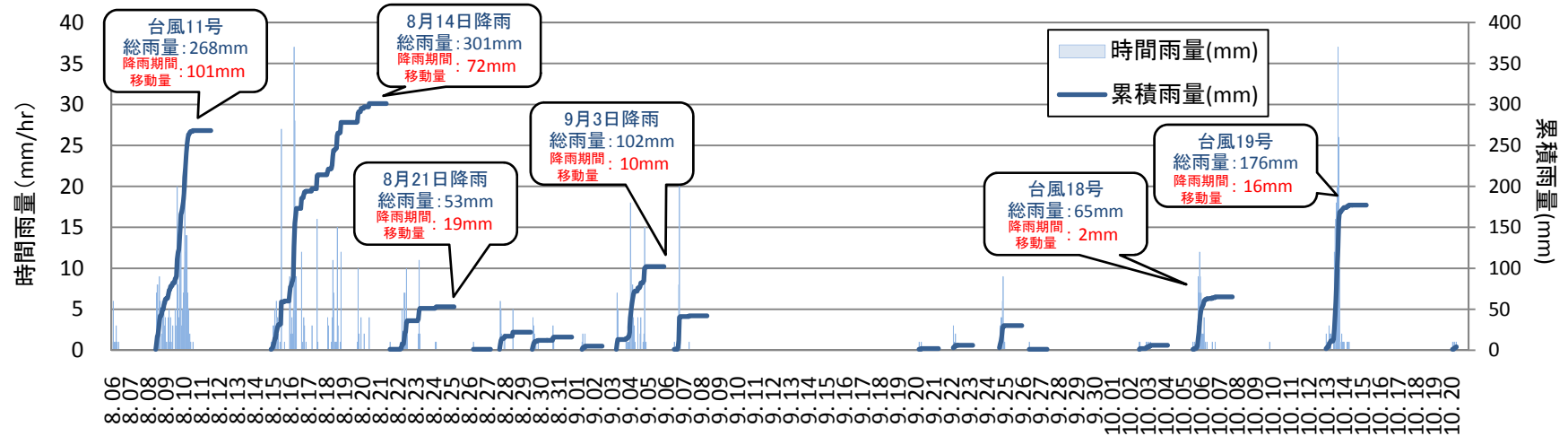
排水ボーリング工 3カ所
全体の排水量20~25L/分
(台風19号後の10月14日は66L/分)



— 応急対策工
●— 地盤伸縮計SLN6

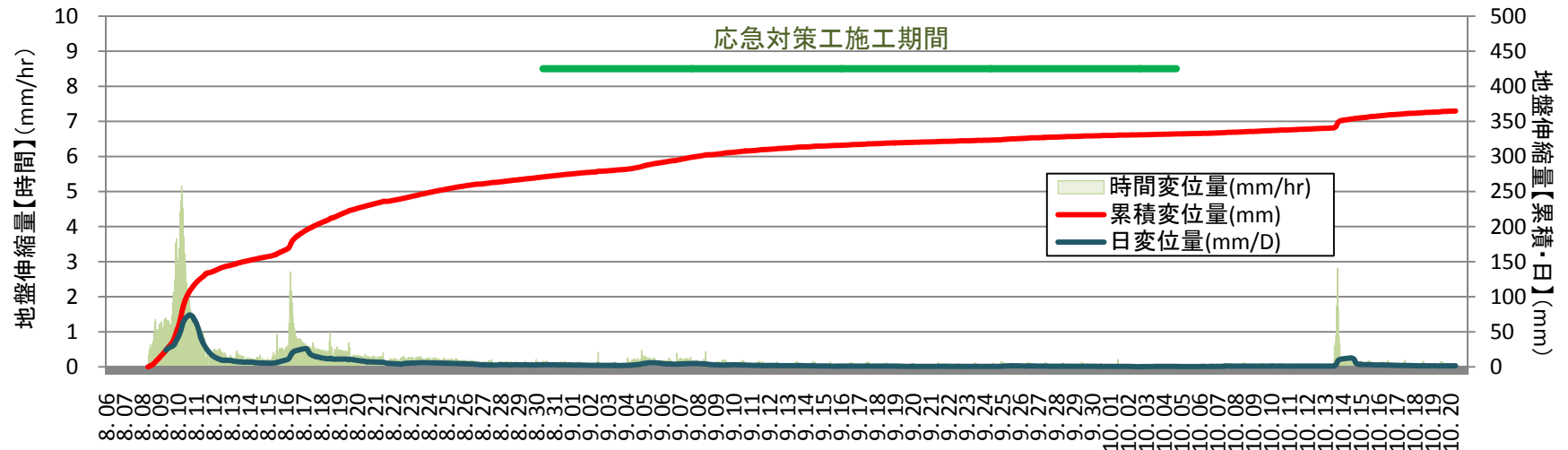
伸縮量と雨量の関係

大滝雨量観測局



地盤伸縮計SLN6

10月20日7:00時点 累積変位 365mm



恒久的な対策工（案）

応急対策工（施工済）
・地下水排除工

恒久的な対策工（案）
・地下水排除工
（横ボーリング工）
・アンカー工
・表面排水路工

横ボーリング工

アンカー工

横ボーリング工

表面排水路工

南小川



今後の予定

	平成26年度						平成27年度														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
地下水排除工	■								<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 出水期までに地下水排除工を完成させる予定。 </div>												
アンカー工									■												
表面排水路工									■												<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 平成29年度完成予定 </div>